

## 後期高齢者医療制度

# 平成 28 年度・29 年度の 保険料率のお知らせ

● 問合先 長寿社会課医療保険係 (☎2153)

後期高齢者医療制度では、法律により2年ごとに保険料率を決定しています。今回の見直して1人当たりの医療費の増加などにより保険料率の上昇が見込まれましたが、県財政安定化基金や剰余金の活用により、据え置くこととなりました。

### ■ 保険料の計算方法 (平成 28 年度・29 年度分)

保険料は、被保険者1人当たりいくらかと決める『均等割額』と、被保険者の所得に応じて決める『所得割額』を合計した額(限度額 57 万円)です。今回の保険料率は、平成 27 年度と同じです。

<b>年間の 保険料</b>	=	<b>均等割額</b> 1人当たり <b>51,800円</b>	+	<b>所得割額</b> 被保険者に係る基礎控除(33万円) 後の総所得金額 × <b>9.88%</b>
--------------------	---	--	---	--

### ■ 保険料が軽減される場合

所得などに応じて、以下のような軽減措置が設けられています。軽減を受けるために、改めて手続きする必要はありません。

#### ▷ 所得が低い人などへの保険料の軽減

##### 均等割額

世帯内の後期高齢者医療制度の被保険者全員と世帯主の総所得金額などの合計額が次の場合は、均等割額が軽減されます。

『基礎控除(33万円)』を超えない世帯で、その世帯の被保険者全員の各所得(年金の場合は、年金収入から80万円を差し引いた額を使用)の合計が0円となる世帯



9割軽減

均等割額 **5,100円**

『基礎控除(33万円)』を超えない世帯



8.5割軽減

均等割額 **7,700円**

『基礎控除(33万円) + 26.5万円 × 被保険者数』を超えない世帯



5割軽減

均等割額 **25,900円**

『基礎控除(33万円) + 48万円 × 被保険者数』を超えない世帯



2割軽減

均等割額 **41,400円**

##### 所得割額

所得割を負担する人で、賦課のもととなる所得金額(基礎控除後の総所得金額など)が次の場合は、所得割額が軽減されます。

『基礎控除後の総所得金額』が58万円以下の人



5割軽減

※年金収入のみの場合は、年金収入153万円から211万円までの被保険者が該当します。

#### ▷ 被用者保険の被扶養者だった人の軽減

後期高齢者医療制度に加入する前日において、被用者保険(健康保険組合や共済組合など)の被扶養者だった人は、均等割額が**9割軽減(年額5,100円)**されるほか、所得割が賦課されません。



# 入院時食事代の標準負担額が改定されました

● 問合せ先 長寿社会課医療保険係 (☎☎2153)

入院と在宅療養の負担の公平化を図るため、4月1日から健康保険および後期高齢者医療制度の入院時食事代の標準負担額が引き上げられました。

## ■入院時食事代の標準負担額（1食あたり）

対象者		改定前 (H28.3まで)	改定後 (H28.4から)
住民税課税世帯		260円	360円
住民税非課税世帯 低所得者Ⅱ	過去1年間の入院が90日まで	210円	(変更なし)
	過去1年間の入院が90日を超える	160円	(変更なし)
低所得者Ⅰ(※)		100円	(変更なし)

(※) 低所得者Ⅰ：70歳以上の住民税非課税世帯の人で、その世帯の各所得（年金の場合は、年金収入から80万円を差し引いた額を使用）の合計が0円。

## クオカード・市特産品を進呈

# 『市税口座振替推進ダブルキャンペーン』を実施します

● 問合せ先 税務課収納対策室 (☎☎2152)

市では市税の口座振替を推進するため、『市税口座振替推進ダブルキャンペーン』を実施します。期間中に対象となる市税の口座振替を新規登録完了した人にクオカードを進呈。さらに、キャンペーン期間終了後、抽選で市特産品を進呈します。まだ口座振替をしていない人は、この機会にぜひ便利で確実な口座振替を利用しませんか。

- 期間 4月11日(月)～12月28日(水)
- 対象税目 集合徴収市税(市県民税・国民健康保険税・固定資産税)  
※軽自動車税、法人市民税は対象外です。
- 対象者 期間内に、新規に口座振替の登録を完了した人  
※平成28年度に課税がある人に限ります。  
※平成27年度以前の市税に滞納がある人は対象外です。
- 賞品 ①クオカード500円分(先着1,000人)  
②市特産品3,000円相当(抽選50人)
- 申込方法 納税通知書、通帳、銀行お届け印を持参し、振替を希望する金融機関または税務課で手続きしてください。  
※口座振替登録の完了には時間がかかる場合がありますので、早めにお申し込みください。
- 賞品発送 ①クオカード：口座振替登録完了後、随時発送  
②市特産品：抽選後、平成29年3月ごろ発送予定  
※①・②の結果発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
- 利用できる金融機関(本店・支店・出張所・本所・支所を含む)  
佐賀銀行、親和銀行、西日本シティ銀行、佐賀共栄銀行、伊万里信用金庫、佐賀西信用組合、伊万里市農業協同組合、九州労働金庫、ゆうちょ銀行(郵便局)



※申し込みの手続きは、上記の市内金融機関でお願いします。

民謡歌手

渚 英詔さんを

# 市観光大使に委嘱

2月28日、松浦町に在住する民謡歌手の渚 英詔さんに『伊万里市観光大使』を委嘱しました。これは、社会の各分野で活躍する人に、伊万里の物産や歴史・文化、豊かな自然などを広く発信してもらい、誘客や観光振興につなげるために、平成25年1月に創設したもので、今回で4人目となります。

渚さんは、これまで全国大会をはじめとする数々の大会で活躍したほか、積極的に後進の指導にも当たり、多くの

歌手を育成。また、地元民謡の発掘・保存活動にも尽力するなど、多大な功績が認められ、平成14年に日本民謡協会の『民謡功労章』を、そして昨年10月には『民謡技能章』を受章しました。

この日、江頭興宣副市長から、伊万里焼の陶板をあしらった観光大使の盾を手渡された渚さんは、「観光大使への就任を機会に、今まで以上に地元の民謡を全国に発信し、伊万里をさらにアピールしたい」と抱負を語りました。

↓江頭副市長(右)から観光大使の盾を贈られた渚 英詔さん(左)。(中央は妻・英系枝さん)



## 渚 英詔 (ふち えいしょう) さん

民謡平成会会主。自身の卓越した芸風と格調高い歌唱力に加え、後進の指導にも尽力し、全国に約150人の門下生を持つ。民謡功労章と民謡技能章の2つの受章は、九州で2人目となる快挙。松浦町在住。72歳。

## あなたも参加しませんか

### ゆめづくり事業成果報告会

平成27年度『21世紀市民ゆめづくり計画支援事業』で採択された6件の事業について、実施団体がその成果を発表します。お気軽にご参加ください。

- 日時 4月14日(木) 午後7時～9時
- 場所 市民センター 文化ギャラリー



- 採択事業(報告団体)
  - ① 地域交流拠点施設を核とした高齢者支援活動事業～在宅介護と地域防災にかかる支援システムの構築～(特定非営利活動法人 NPO 栄町地域づくり会)
  - ② 板木法行太鼓保存育成事業(板木法行太鼓保存会)
  - ③ 伊万里2910プロジェクト・新ご当地グルメの広報事業(伊万里2910プロジェクト実行委員会)
  - ④ 温故知新 親子でふるさと探検・体験ツアー(伊万里市観光ボランティアガイドの会)
  - ⑤ 和太鼓ふれあい事業(伊万里太鼓の会)
  - ⑥ 子育てしやすいまちづくり事業(伊万里子育て支援ネットワーク育ピース)

- 参加料 無料
- 問合せ まちづくり課まちづくり推進係 (☎2114)

あなたの夢を実現!

## 『ゆめづくり事業』を募集します

市民の皆さんの自主的な活動を支援する『伊万里市21世紀市民ゆめづくり計画支援事業』について、今年度の事業を募集します。

- 応募できる団体
  - 市内で活動する3人以上のグループで、うち1人は成人で、会員の過半数が市内在住・在勤の人で構成されていること

- 対象事業(支援期間・補助金額)
  - ① 具体的な事業を行う『まちづくり計画実施事業』
  - ▽ 支援期間 最長3年間
  - ▽ 補助金額 50万円以内
  - ※ 3年間の補助金総額は100万円以内
  - ② アイデアや計画を調査・研究する『アイデア立案事業』
  - ▽ 支援期間 1年間

- ▽ 補助金額 10万円以内
- 募集期限 4月28日(木)
- 応募方法
  - まちづくり課、各町公民館、市民センター、市民図書館、市民交流プラザに備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、提出してください。
  - ※ 応募用紙は、市のホームページからもダウンロードできます。
- 応募・問合せ
  - まちづくり課まちづくり推進係 (☎☎2114)

## 光化学オキシダントとPM2.5

# 大気汚染物質に注意しましょう

● 問合せ 環境課生活環境係 (☎2144)

光化学オキシダントは春から秋までにかけての晴れた日に、PM2.5(微小粒子状物質)は冬から春までにかけて、それぞれ高濃度になる傾向があります。大気汚染物質に関する情報は、県市のホームページ、伊万里ケーブルテレビジョンのデータ放送、西海テレビのL字放送、各町公民館を通じてお知らせします。情報を入力して適切に対応しましょう。

## 光化学オキシダント

光化学オキシダントとは、自動車や工場・事業場などから排出される大気中の窒素酸化物、揮発性有機化合物などが太陽からの紫外線を受け、光化学反応を起こして作り出される物質の総称のことです。

濃度が高くなると、目がチカチカする、のどが痛むなどの健康被害がみられることがあります。

県では、光化学オキシダント濃度(1時間値)が0.12ppm以上になり、気象条件からみて大気汚染の状況が継続すると認められるときに注意報を発令します。

## PM2.5 (微小粒子状物質)

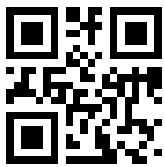
PM2.5(微小粒子状物質)とは、粒径2.5μm(2.5mmの千分の1)以下の

## 注意報などが発令されたら

- ▽外出を控え、屋外での激しい運動は自粛しましょう。
- ▽屋内では、換気や窓の開閉を必要最小限にしましょう。

粒子状物質です。粒子が非常に小さく肺の奥深くまで入りやすいため、喘息や気管支炎などの呼吸器系疾患への影響のほか、肺がんリスクの上昇や循環器系への影響も懸念されています。県では、PM2.5の濃度が1日平均1.0μg/m<sup>3</sup>あたり70μg(国の暫定指針値)を超える予想される場合、午前7時30分と午後0時30分をめぐりに注意喚起をします。

## 安全・安心情報を手に入れよう 『防災ネット あんあん』



← 登録はこちら

防災ネットあんあん  
佐賀県情報QRコード

※携帯電話のバーコードリーダー機能で撮影すると、簡単に登録サイトへ進むことができます。

『生活情報』の『光化学オキシダント・PM2.5情報』にチェックを入れてください。

▷防災ネットあんあん <http://esam.jp/>

● 問合せ 佐賀県統括本部消防防災課 (☎0952-7027)

## 減らそうごみ・生かそう資源 ~ ごみの減量化・資源化を推進しよう ~

● 問合せ 環境課リサイクル推進係 (☎2145)

## ごみの分別区分を一部変更しています

ごみ処理施設の移行(黒川町→松浦町)に伴い、1月から『燃えないごみ』(黄袋と赤袋)の分別区分を変更しています。これにあわせて黄袋と赤袋に表示しているごみの種類も変更していますが、まだ、変更前の袋が販売されていたり、家庭に残っていたりします。変更前の袋も引き続き使用できますが、ごみは新しい分別区分で出してください(変更前の分別区分で出されたごみは、収集することができません)。

### 燃えないごみ(新しい分別区分)

▷『黄袋』 空き缶、金属類、ガラス類、陶磁器類、複合素材

▷『赤袋』 ビン類のみ

※ コップや鏡などは、黄袋に入れてください。

※ ビン類(赤袋)は、ふたが付くようなガラス製容器のことです。



コミュニティ活動を推進

## 大川原自治公民館を整備

宝くじ助成金を活用して整備を進めていた南波多町大川原区の自治公民館の建て替え工事が3月に完了しました。これにより、地域住民の誰もが利用しやすい施設となり、コミュニティの場としてさらに活用されるのが期待されます。

また、『佐賀県ふるさと木材利用拡大推進事業』を活用し、県産木材を使用したことで、



↑ 入口に段差解消のためのスロープを取り付けるなど利用しやすい施設として整備

## 伊万里「ぎゅーうつと」まるごと祭典事業

### 福岡ドームで3万人に伊万里をPR

3月19日、福岡ヤフオク！ドームで開催された福岡ソフトバンクホークスのオープン戦に、市はゲームスポンサー

として協賛し、来場者など約3万人に市の観光や地域産品などをPRしました。

入場ゲートサンプリングやホークスビジョン、ドーム内モニターなどで市の情報を発信したほか、ドーム内2か所に伊万里産品のサンプル展示や物産コーナーを設置。ガチャマシンによる抽選会を行うなど、さまざまな方法で『伊万里』を売り込みました。

また、試合開始前には、少年野球チームのメンバーによ



↑ ドーム内に設けられた伊万里物産コーナー

木のぬくもりを感じられる施設となりました。

る始球式や、野球選手と子どもたちとのキャッチボール、オンユアマークスを実施するなど、子どもたちにとっても夢のような1日となりました。



↑ モニターに映し出された伊万里の映像と文字

## 市長雑感

伊万里市長 塚部芳和

### ふるさと回帰

先月、東京に出張していたときの事です。早朝から電車を乗り継ぎ、羽田空港まであと少しという辺りで、朝の通勤ラッシュの時間帯になりました。駅のホームは人であふれ、やつの思いで車内に乗り込むと、人ごみの圧迫感で押しつぶされそうになりました。雑踏に紛れて生活している東京の人は、何食わぬ顔で本を読んだり、スマートフォンをいじったりといったって普通。私には、東京での生活はとも無理のようです。

昨今、日本中で話題になっている地方創生は、魅力ある地域を築き、若者の都会への流出をいかに防ぐか、あるいは都会から若者を呼び戻すことにほかなりません。

ひと昔前は、吉幾三の『俺ら東京さ行ぐだ』の歌詞にあるように、多くの若者は都会に憧れ、故郷を去っていったものです。私も、若い頃は東京に出て働きたいと思っていました。でも今は、通勤に多くのエネルギーが奪われる都会よりも、田舎でゆったりと過ごしたほうが良いと思うようになりました。歳をとった証拠かも知れません。

伊万里市は、一人の女性が一生のうちに出産する子どもの平均数、いわゆる合計特殊出生率が2.06と全国でもかなり高いほうです。しかし、人口減少が止まらないのは、多くの人が高校卒業と同時に進学や就職などで市外へ転出している状況があります。伊万里には仕事が無いからと思われていますが、実は、市内の誘致企業は人が足りないといわれています。

都会の通勤ラッシュに巻き込まれることもない伊万里で働き、伊万里を盛り上げてくれる若者が一人でも市内にとどまって欲しいと思った東京での出来事でした。

4月は、就職や進学などで多くの若者が伊万里を旅立ちます。都会に疲れたら、ふるさと伊万里はいつでも帰りを待っています。